

## 薬物乱用防止講演を開催しました

### ～身近に潜む薬物犯罪について～

12月8日（金）昨年続き本校体育館におきまして、1学年を対象とした薬物乱用防止講演を有田薬剤師会の抜井会長を講師としてお招きし開催しました。近年中・高校生や大学生など若い世代で急激に増加している薬物問題。薬物の売買事例や、身体及ぼす害など、たくさんの例を挙げながら説明をしていただきました。



気になったことは、薬物がこんなに近く、また本当に簡単に手に入ること。インターネットやSNSを通じて、巧妙な手口で薬物の世界に引き込まれる恐ろしさや、たばこの喫煙から大麻に流れる傾向が強いこと。さらに安易に薬物に手を出してしまっていること。また短期間・簡単な仕事内容で高額な報酬を出すという内容の危険なバイトに手を出し、薬物と知らずに海外からの運び屋をして逮捕され、知らないうちに薬物事件に巻き込まれているといったことです。薬物依存の怖さも改めて学びました。薬物は脳を破壊され、脳が萎縮し手が震え人格までもが破壊されていくことや、自らの意思では止めることができない依存性の怖さ、それに関係して薬物耐性についてなど、多くのことを学びました。生徒たちからは、「こんな身近に薬物事例があることにおどろいた」「一度の薬物使用で、自分の人生が終わってしまう薬物の怖さを再確認できた」「絶対に薬物使用はしない」「親しみやすい俗称で流通していることを知った。気をつけたい」などたくさんの声が聞こえました。生徒たちは、熱心に話を聞いていました。

